

中高一貫だより

＜編集・発行＞
えりも地区連携型
中高一貫教育
推進委員会事務局

えりも地区 連携型中高一貫教育の推進

えりも地区連携型中高一貫教育推進副委員長
千葉 繁 (えりも町立えりも中学校長)

えりも町の皆様には、日頃より、中高一貫教育に多大なるご支援をいただきありがとうございます。

平成16年に「えりも地区連携型中高一貫教育」が開始され、今年で13年目を迎えました。中学校3年間と高等学校の6年間を見通した学習指導はもとより、生徒指導・進路指導を接続させ計画的に推進し、えりもの子どもたちに多様な社会性がはぐくめるよう、えりも町ならではの教育活動をめざしています。

★本年度の連携事業（概要）★

<p>【事務局担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○百人浜国有林育樹関連事業 百人浜に係る歴史的講話 植樹作業体験 枝おとしの作業体験 ○中学生の「1日体験入学」 高等学校の教育活動説明・授業見学・部活動見学 	 <p>えりも高校1日体験入学</p>
<p>【各教科担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○漢字コンクールの実施 ○高校教員の乗り入れ授業の実施（チームティーチング・体カテスト補助・中学授業補助） 	
<p>【特別活動担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「えり高祭」「躍動祭」の啓発活動 ○部活動における合同練習 ○生徒会役員の交流～「いじめ撲滅宣言」を両校で実施 ○中高一貫だよりの発行 	 <p>職業別ガイダンス</p>
<p>【教育実践担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中高授業実践交流 ○「つなぎ学習」の実施 ○「えりも中学校学カテスト」の実施 	
<p>【進路連携担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中学生保護者向け「キャリア教育」説明会の開催 ○外部講師を招聘しての「職業別ガイダンス」の実施 ○中2年生向け「キャリア教育ガイダンス」の実施～（高校入試・単位取得など） ○高3年生向け進路講話 ○各種検定の合同実施～漢字検定・英語検定・数学検定・電卓・珠算・情報処理など 	 <p>「えり高祭」いじめ撲滅宣言</p>  <p>えり中「いじめ撲滅集会」</p>

環境教育フィールド学習B～高校での取組～



9月16日(金)えりも高校の環境教育「フィールド学習B」(国有林での枝落とし体験学習)が実施されました。当日はえりも高校1年生26名と教職員7名が参加しました。林業総合センターでの開講式では、えりも町教育委員会教育支援課橋本信夫課長補佐からの挨拶があり、日高南部森林管理署清水孝典署長より、大地を緑化させる意義についての話がありました。引き続き、治山技術官佐々木健司氏より木を切る際の安全性について枝落としの必要性やノコギリの安全な使用方法についての説明がありました。

開講式後、中学2年生の時に自分たちで植樹した木の成長を確認しました。植樹した木を見つけると喜んだ様子とその反面、木が枯れてしまった生徒もおり残念がっている様子も見られました。

その後、バスで生徒たちは実習地に移動し、枝落としした。えりも地区の植林は、風の影響を考慮して木々のため、枝落としは日光を取り入れ、森林を活性化させる作業です。

この作業を通じて、北村穂乃佳さんは「難しかったに慣れ、よい体験ができた。木や森があることは、るためにもとても大切なことだと知った。」と述べ、くんは「昔の人たちの苦勞が少しはわかることができ述べました。「フィールド学習B」では、事前学習



し作業に入りま間隔を狭めていせる上で大切な

たがやっていく海をきれいにすまた、村田侑哉た。」と感想をの取組として地



歴公民科の授業でえりも町での緑化事業の歴史について、また理科の授業で水質を守るための環境教育を行っています。このような本校での取組に対して、どの生徒も、自分が生まれ育ったえりもの自然を守っていききたいという想いを強めています。

今後とも、えりもの自然を守る人材育成のため、未永くこの事業を続けていきたいと考えています。

この度、お世話になりました日高南部森林管理署、ひだか南森林組合、えりも町役場の皆様に、紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。

高校一日体験入学実

施

10月5日(水)、えりも高校で「一日体験入学」が実施されました。えりも中学校の2年生51名、様以中学校3年生1名が参加しました。

参加した生徒たちは、全体会で三浦校長からの話の続き、高校の教務部と進路指導部から「高校生活ガイドンス」、生徒会からの学校行事の紹介を聴きました。次に班ごとに分かれて1・2学年の授業参観に臨み、授業の内容やスピードの違いを実感していました。授業参観終了後、部活動に参加し、屋外ではグラウンドで熱心にボールを追い、体育館では、試合形式で汗を流しました。また音楽室でバンド演奏を行うなど、充実したひとときを過ごしていました。



高校一日体験入学が、中高一貫教育の充実につながるよう、今後も実施内容の工夫・改善を努めていきたいと考えています。